

168

好嫌
ななし
ななし
で



R-18
FOR
ADULT



■前書き■

夏コミ前に始めた艦これ。
まったりだけど課金せずともマイペースに楽しめる良いゲーム
くらいの気持ちだったんですが、
やってるうちにどんどん時間を取られて…

そんな私の時間を奪う可愛い艦娘達。
その中のひとり168ちゃんは放置しとくと
「私の事嫌いになった？」とひたすら呟いてきて
段々苛めたくなくなってきた結果生まれたのがこの本です。

嫌いにはならないけど168は泣かせたい。
そんな気持ちが伝わると嬉しいです。



司令官?

工廠の一室ですよ

ハハハ……?



残念、提督では
ありません

何って
忘れたんですか

ちよっ、やめ…
何なの？

近代化改修ですよ

ひっ



近代化…
改修…？

俺達は提督に
君の改修を
頼まれててね

そう言えば
確か—

そうそう

ははあ……



はあ...

司令官、私の事嫌いなやつたのかな?



はっ



しれーかんっ!?

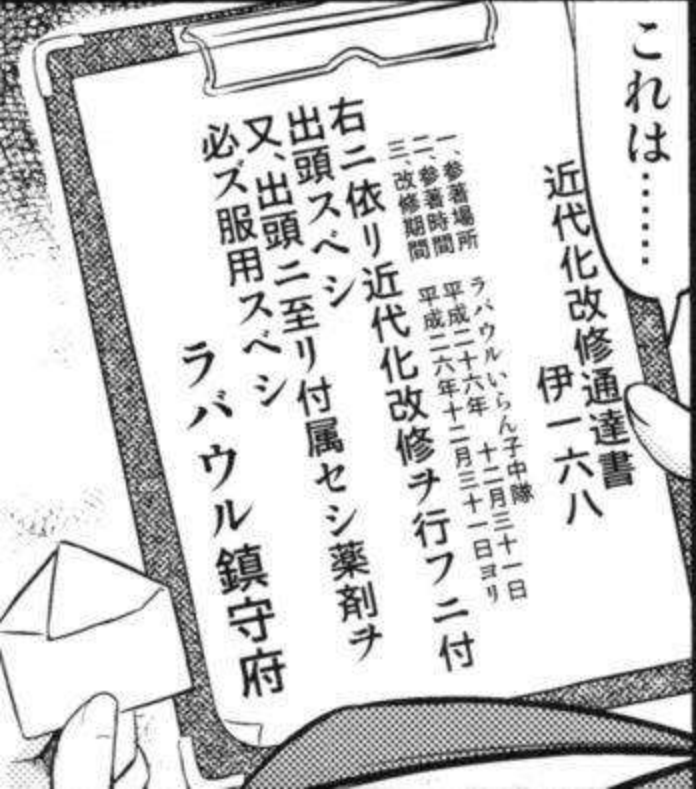


おかしいな

ん?



あれ?



これは...

近代化改修通達書
伊一六八

一、参考場所 ラパウルイラン子中隊
二、参考期間 平成二十六年十二月三十一日ヨリ
三、改修期間 平成二十六年十二月三十一日ヨリ
右ニ依リ近代化改修ヲ行フニ付
出頭スベシ
又、出頭ニ至リ付属セシ薬剤ヲ
必ス服用スベシ
ラパウル鎮守府

思い出して
頂けましたか？

差し上げた薬が
効きすぎたのか
眠ってらっしゃったので
我々が運びました

ちゃんと飲んで頂けた
ようでしたよ。
これから改修は生身では
少し痛いですがね

近代化改修って
痛いんだ……

はい……

でもどうして
私はここに……

ドキドキ

ど、どんな事を
するんですか？

まずは口の改修
からですかね

なっ
何っ!?

えっ!?

そんなに
怯えないで
下さいよ

提督が貴方を
夜戦で使える大人の女に
近代化改修してくれって
言ってますね。
夜戦には潜水艦が
一番だからと

司令官が
私の為に

でも出来ないなら
良いんですよ
提督には改修失敗と

おや？
そいつは良かった
やり方は分かりますね？

そ、その
やり……ます……

何この臭い……

鼻がおかしく
なりそう……

でも司令官が
喜んでくれるなら……



そんなんじや
全然ダメですよ

しっ
が

ふええ？

ちや
ちや

ちや



ちや
ちや
ん...

んっ

ちや
ちや
ん

ちや
ちや

もっと奥まで



啜えないと

おやおや……

ちや
ちや



息が出来……ない……

ねっ

ちや
ちや

ちや
ちや

ちや
ちや

ちや
ちや

ん
ん
ん



ふう、まだまだですが
後は実践で覚えて
もらいましょうか



お疲れの様なんで
俺はこっちの準備を

切れても大丈夫な様に
この高速修復剤を
たっぷり塗って

よっと

ふえ？

ああああ

ガク

ヤッ

す

おや、この魚雷発射管は
改修の必要がないくらい
いい具合だな

嘘じゃありません
多少切れましたが

みん

こんなにスムーズじゃ
ないですかっ

ニャ

いつやつ……
うそだあつ!!

ハハ

あうっ

俺は応急修理員も
やってましねて

痛いのに
気持ち良いでしょう

傷ついた艦をこの薬で
助けてあげているんですよ

イロ

イロ

ブルブル

そうですねか
もう少し改修が
必要ですね

では同時に...

ちゅん

ふあー!!

この魚雷の改修を
始めましょうか

ただって大きく
ならないんだもん.....

おや?
この魚雷、ちよつと
火力が低すぎ
ませんか?

ご安心ください
その為の近代化改修
じやないですか

ふあー!!

ふむふむ
これは

ここは我々に
おまかせをつ

いた!!

ふん

ほん



ちゃんと両方ね

こちらを試してみましようか

あー……

ちゅっ

あー

あー

びん

な、何……？



やっ……変だよこれ
うわっ……あっ……

あ

あ



え……うそ……
なにコレ……

私のおっぱいが……

ブルブル

びん



ひっ

びん

びん



おいおい、
無理な改修するから
水漏れ起こしてるぞ

あらら
改修失敗だ

うあっ
びしょびしょ
あーあーあー!!

おっと
こいつは拙い

これはこれで戦力に
なりそうだけどね



塞いで特濃修復剤を
たっぷり充填しないと

そ、そこはダメっ

ここはまだ
びしょびしょ



アッ
ジャ

これで貴方も大人の女に
近代化改修完了です

美しい...かん...が?
う...うれし...いつ

さてそろそろ仕上げと
イキますか



きつと提督も
お喜びになりますよ

アッ
ジャ

ハッ
ヒッ
フッ

ブッ
ハッ
ヒッ
フッ

ブッ
ハッ
ヒッ
フッ

ブッ
ハッ
ヒッ
フッ



あーあーあー

びしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

お疲れ様
イムヤちゃん

また改修が
必要になったら
いつでも呼んで下さい

あ...

あ...

あ...





イムヤ——っ

まったく何処に
行ったんだ……

イムヤ——っ



おいたいた

イムヤ？

司令官……

今から
夜戦に……

大丈夫か？

お、おい



私、ちゃんと
大人になったよ……

だから——

ワタシヲ キライニ ナラナイデ

■後書き■

如何でしたでしょうか？
スケジュール管理をミスりかなり端折った内容になってしまいましたが
貴方も168が好きになりましたか？

時間も無いので短いですが今回はこの辺で。

この後、いちはやさんとさわさんの素晴らしいゲストがあるので
それにてお別れ。

ではまた何時か。



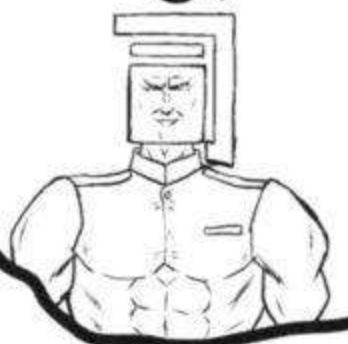


ちよっ司官っ！
何しころのっ!?!

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

58からゴージャスの
差し入れだったよ
フヒヒ





奥付

168を嫌いにならないで

発行日:2013/12/31(コミックマーケット85)

発行者:Sw(サークル:TACO)

印刷:有限会社 スズトウシャドウ印刷

ゲスト1:いちはや

ゲスト2:さわ

ご意見、ご感想はsw_tengallon@hotmail.comまで



TACO